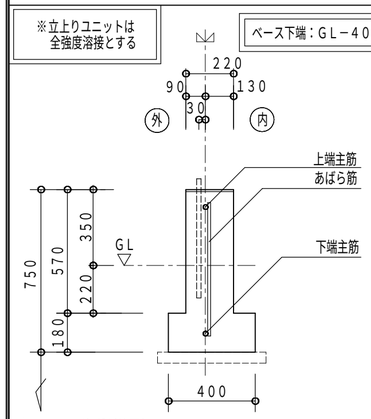
PS3AGN−40

杭状地盤補強用　外壁線布基礎

※立上りユニットは全強度溶接とする

ベース下端：GL−400



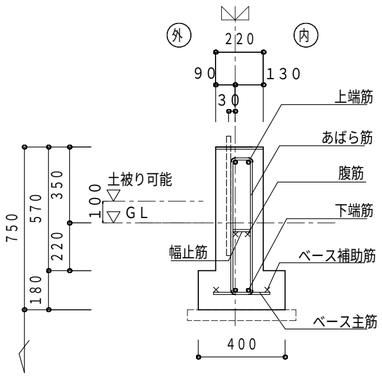
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1−D22（SD345）
下端主筋	1−D22（SD345）
腹筋	−
あばら筋	D13 @300
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PH3AG−40

杭状地盤補強用　外壁線布基礎

ベース下端：GL−400



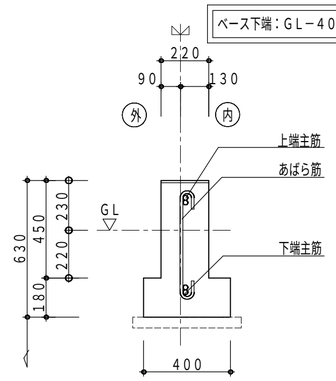
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端筋	2−D19（SD345）
下端筋	2−D19（SD345）
腹筋	2−D10
幅止筋	1−D10 @1000
あばら筋	□−D10@250
ベース主筋	D10 @300
ベース補助筋	2−D10

PS3AGN−40C1

杭状地盤補強用　外壁線布基礎

ベース下端：GL−400



基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

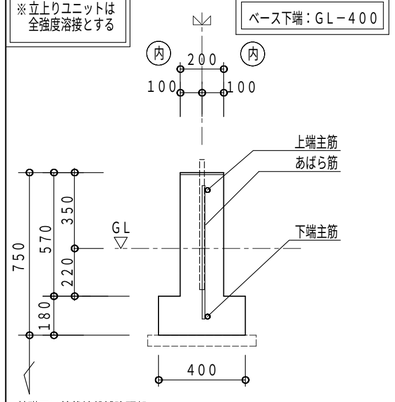
上端主筋	2−D19（SD345）
下端主筋	2−D19（SD345）
腹筋	−
あばら筋	D13@300
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PS3ANN−40

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

※立上りユニットは全強度溶接とする

ベース下端：GL−400



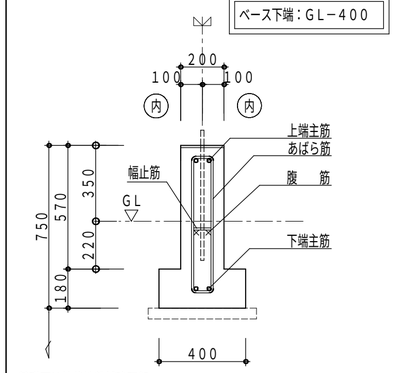
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1−D22（SD345）
下端主筋	1−D22（SD345）
腹筋	−
あばら筋	D13 @300
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PH3ANN−40

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

ベース下端：GL−400



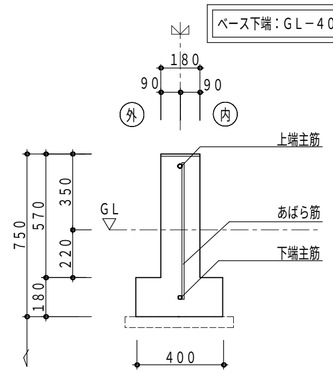
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	2−D19（SD345）
下端主筋	2−D19（SD345）
腹筋	2−D10
幅止筋	1−D10@1000
あばら筋	□−D10@250
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PS3R1GN−40S

杭状地盤補強用　外壁線布基礎

ベース下端：GL−400



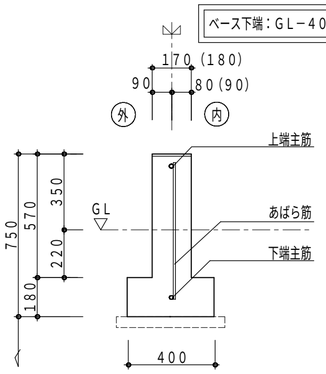
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1−D19（SD345）
下端主筋	1−D19（SD345）
腹筋	−
あばら筋	D10@220
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PS3R1GN−40（S）

杭状地盤補強用　外壁線布基礎

ベース下端：GL−400



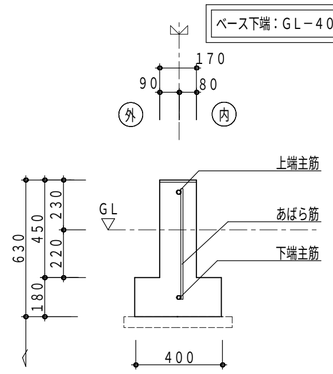
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1−D19（SD345）
下端主筋	1−D19（SD345）
腹筋	−
あばら筋	D10@220
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PS3R1GN−40C1

杭状地盤補強用外壁線布基礎（上端カット）

ベース下端：GL−400



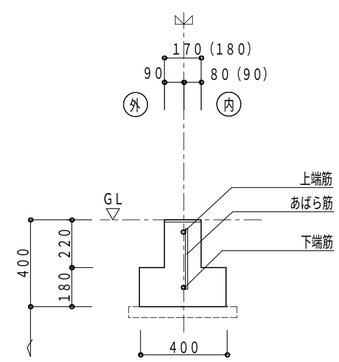
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1−D19（SD345）
下端主筋	1−D19（SD345）
腹筋	−
あばら筋	D10@220
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PS3R1GN−40（S）A2

杭状地盤補強用　外壁線布基礎（上端カット）

ベース下端：GL−400



基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

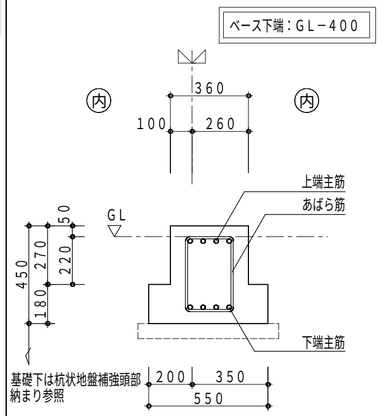
変更内容修正済
令和　8年　09月　25日　　担当　フイ
図面差替え願います
集合生産設計室　生産設計2G

上端筋	1−D19（SD345）
下端筋	1−D19（SD345）
腹筋	−
あばら筋	D10@220
ベース主筋	−
ベース補助筋	−

PH3ANN−55P

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

ベース下端：GL−400



基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

基礎天端に鋼製束が配置される場合は、束の調整が必要。（部品は同一部品）

上端主筋*	or 4−D19（SD345） 3−D22（SD345）
下端主筋*	or 4−D19（SD345） 3−D22（SD345）
あばら筋	□−D10 @190
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

1142671211918000　2026/10/1

記事

※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。

大和ハウス工業株式会社

中部集合住宅一級建築士事務所

承認	照査	代表となる設計者
	間宮	一級建築士　第301752号 大山　亘
その他の設計者		企画製図：高谷　生産製図：ハノイ（名古屋）　IC

工事名称	（集合分譲）岡崎市六名本町ＰＪ２ Ｄ−ＲＯＯＭ新築工事　Ａ号地
図面名称	各伏図

作成年月日

縮尺

工事番号　1142671400002

図面番号　S−01

保管図面区分　【伏図】

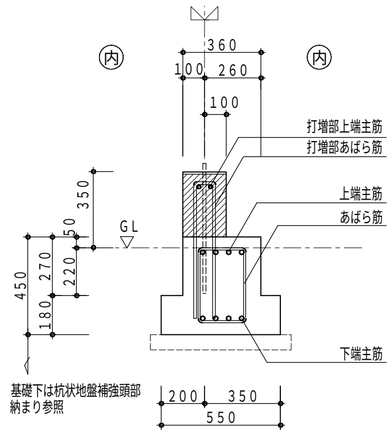
Ver　26080

102139

PH3ANN−55PF

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

ベース下端：GL−400



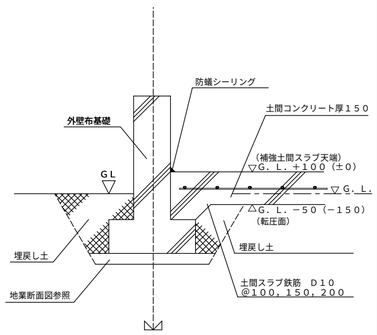
打増部上端主筋	2−D19（SD345）
打増部あばら筋	U−D10 @190
上端主筋＊	4−D19（SD345） or 3−D22（SD345）
下端主筋＊	4−D19（SD345） or 3−D22（SD345）
あばら筋	□−D10 @190
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

打増部（斜線部）は斜線部以外と
一体でコンクリート打設すること。

基礎天端に鋼製束が配置される場合は、
束の調整が必要。（部品は同一部品）

凡例

補強土間スラブ



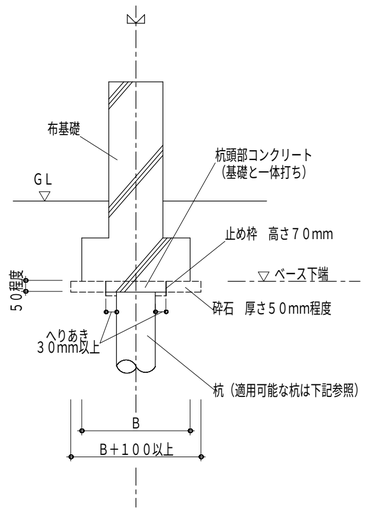
（　）は内は一般部の基礎の立ち上がりが
４５０mm以外を示す。

凡例

地業断面図　D地盤

杭地業タイプA

止め枠（鋼管またはVU管）を用いる仕様



適用可能杭

・小口径鋼管杭工法
・D−TEC　SPAIRAL工法
・木杭工法
・既成コンクリート杭工法
（PC杭、RC杭、H型PC杭）
・現場打ちコンクリート杭工法
・ピュアパイル工法

等、杭径が小さいもので
かつ、止め枠がベースからはみ出さないもの

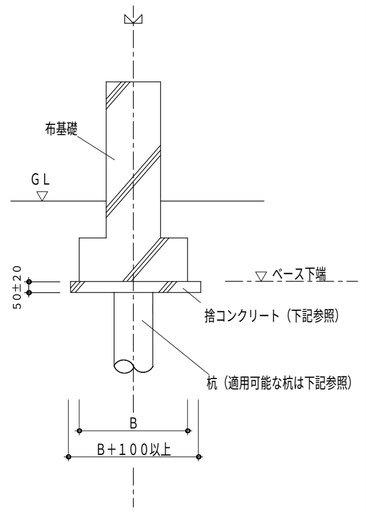
凡例

地業断面図　D地盤

杭地業タイプB

止め枠を使用せず、捨コンクリートをいったん打設した後に
基礎本体の打設を行う仕様

小口径鋼管杭工法等の場合



適用可能杭

・小口径鋼管杭工法
・D−TEC　SPAIRAL工法
・木杭工法
・既成コンクリート杭工法
（PC杭、RC杭、H型PC杭）
・現場打ちコンクリート杭工法
・ピュアパイル工法

等、杭径が小さいもの。

捨コンクリート

捨コンクリート
（品質基準強度　Fq＝
21N／mm²　＋構造体強度補正値　以上）
※構造体補正値については、
JASS5　5節5．2を参照

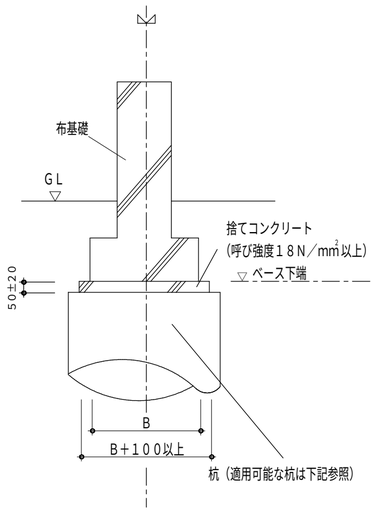
凡例

地業断面図　D地盤

杭地業タイプB

止め枠を使用せず、捨コンクリートをいったん打設した後に
基礎本体の打設を行う仕様

柱状改良工法等の場合



適用可能杭

・柱状改良工法
・タイガーパイル工法
・Newタイガーパイル工法
・しん兵衛工法

等、杭径が大きいもの。

凡例

D地盤における基礎の地業

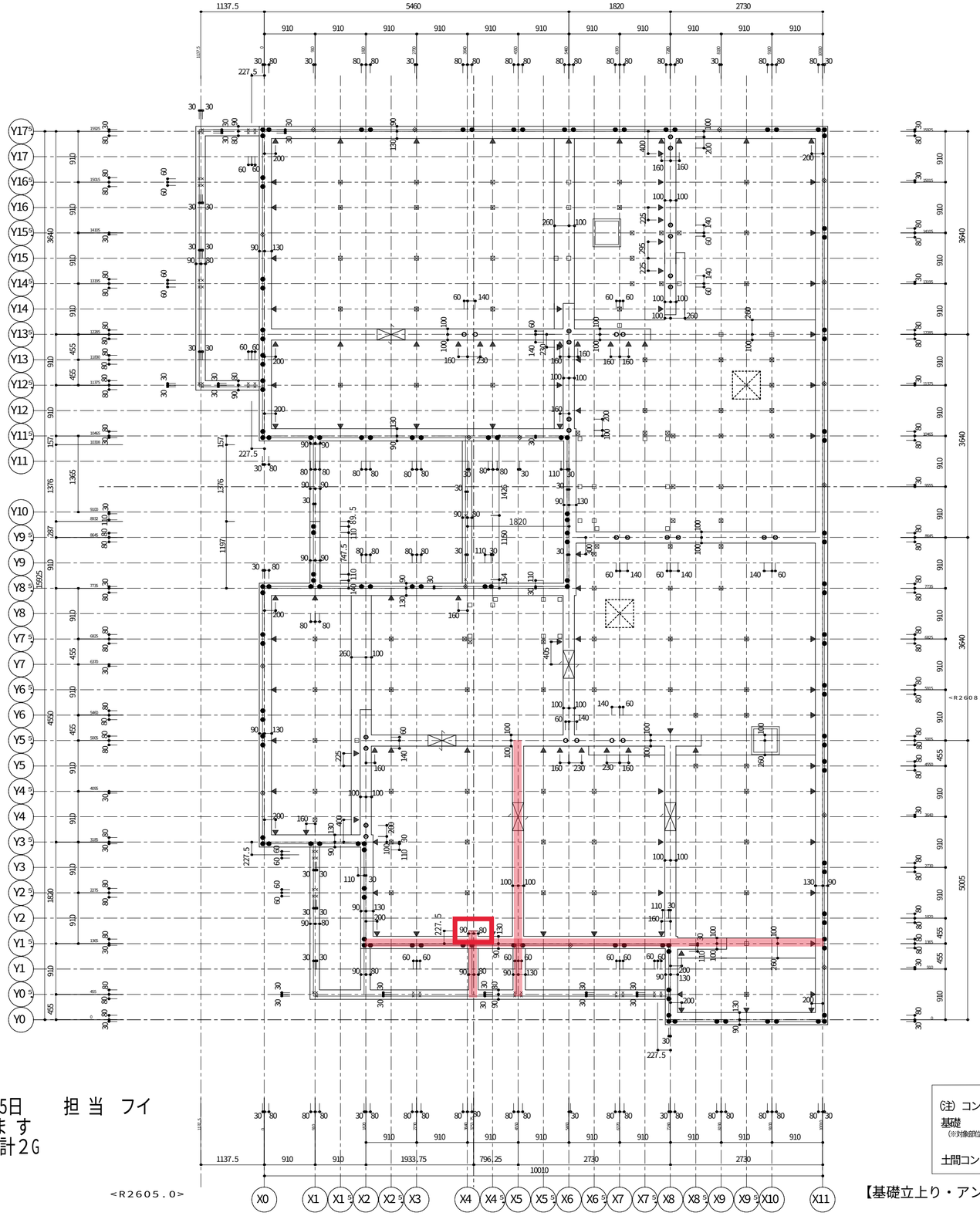
・D地盤の基礎の地業の捨コンクリートは、
厚さ50±20の範囲で施工すること。
・杭地業タイプAの場合は
砕石地業施工要領（小口径鋼管杭）
［B100−101−011］参照のこと。
・各杭工法の適用範囲及び設計条件は、
各杭工法毎の第三者機関による
建築技術性能証明の内容に従うものとする。
・各杭工法の採用できる杭径は、
杭設計システムに登録されているものに限る。
・自社工法（D−TEC　PILE工法、
D−TEC　PILE工法II、
D−TEC　SPIRAL工法）
柱状改良工法以外の杭工法の
設計施工基準については、
施工会社に確認するものとする。

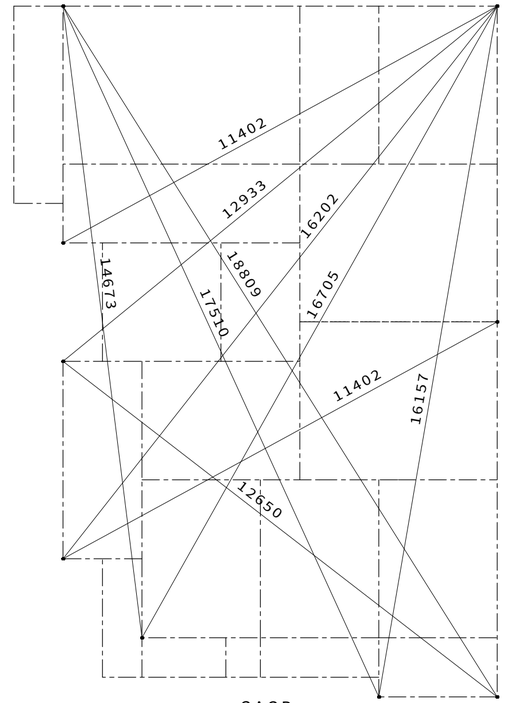
変更内容修正済
令和　8年　09月　25日　　担当　フイ
図面差替え願います
集合生産設計室　生産設計2G

11487211918000　2026/10/1

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	大和ハウス工業株式会社 中部集合住宅一級建築士事務所	承認 / 照査：間宮 代表となる設計者：一級建築士　第301752号　大山　亘 その他の設計者 企画製図：高谷　生産製図：ハノイ（名古屋）　IC	工事名称	（集合分譲）岡崎市六名本町PJ2 D−ROOM新築工事　A号地	作成年月日 縮尺	図面番号：S−02
				図面名称	各伏図	工事番号：1142671400002	保管図面区分：【伏図】

Ver　26080　　102139

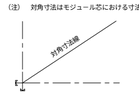




3A3B
2A2B
1A1B

【対角寸法図】ＨＶ０３　Ｓ＝１／１００

（注）　対角寸法はモジュール芯における寸法とする。



凡 例

アンカーボルト
- ● ＤＭ２０　Ｉ型　Ｍ２０　Ｌ＝５５０　（出寸法５０）
- ○ ＤＭ１６　Ｉ型　Ｍ１６　Ｌ＝５２０　（出寸法４５）
- ⊘ ＩＴ２２Ｓ　Ｉ型　Ｍ２２　Ｌ＝６００（出寸法５０）
- × ＬＭ１２　Ｌ型　Ｍ１２　Ｌ＝３００　（出寸法３０）
- ◈ ＬＭ１６　Ｌ型　Ｍ１６　Ｌ＝４００　（出寸法４５）
  ※ＤＭ１６を代わりに用いても可

出寸法

▼ インサートナット　Ｍ－８

床下換気孔（丸型）　２００φ

床下換気孔（丸型）　１４０φ

床下貫通口　５００×２５０（２００）

※深基礎がある場合、
床下貫通口は全て５００×２００とすること。

スリーブ　▽

鋼製束　⊠ ＮＬＫ－４ＮＡ　■ ＮＬＫ－２３ＮＡ
□ ＮＬＫ－３ＮＡ

※　土間コン施工時、
腰壁・廊下柱などの部位は箱抜きを行うこと。

※　鋼製束記号末尾Ａ付きはコンクリート釘別仕切り

凡 例

㈱ コンクリート設計基準強度

基礎　：２４Ｎ／平方ミリとする。
（※対象部位：布基礎、独立基礎、くい基礎用１階床スラブ、くい基礎１階床束用補強基礎及び補強束受ベース）

土間コン（無筋の場合）：１８Ｎ／平方ミリ以上とする。

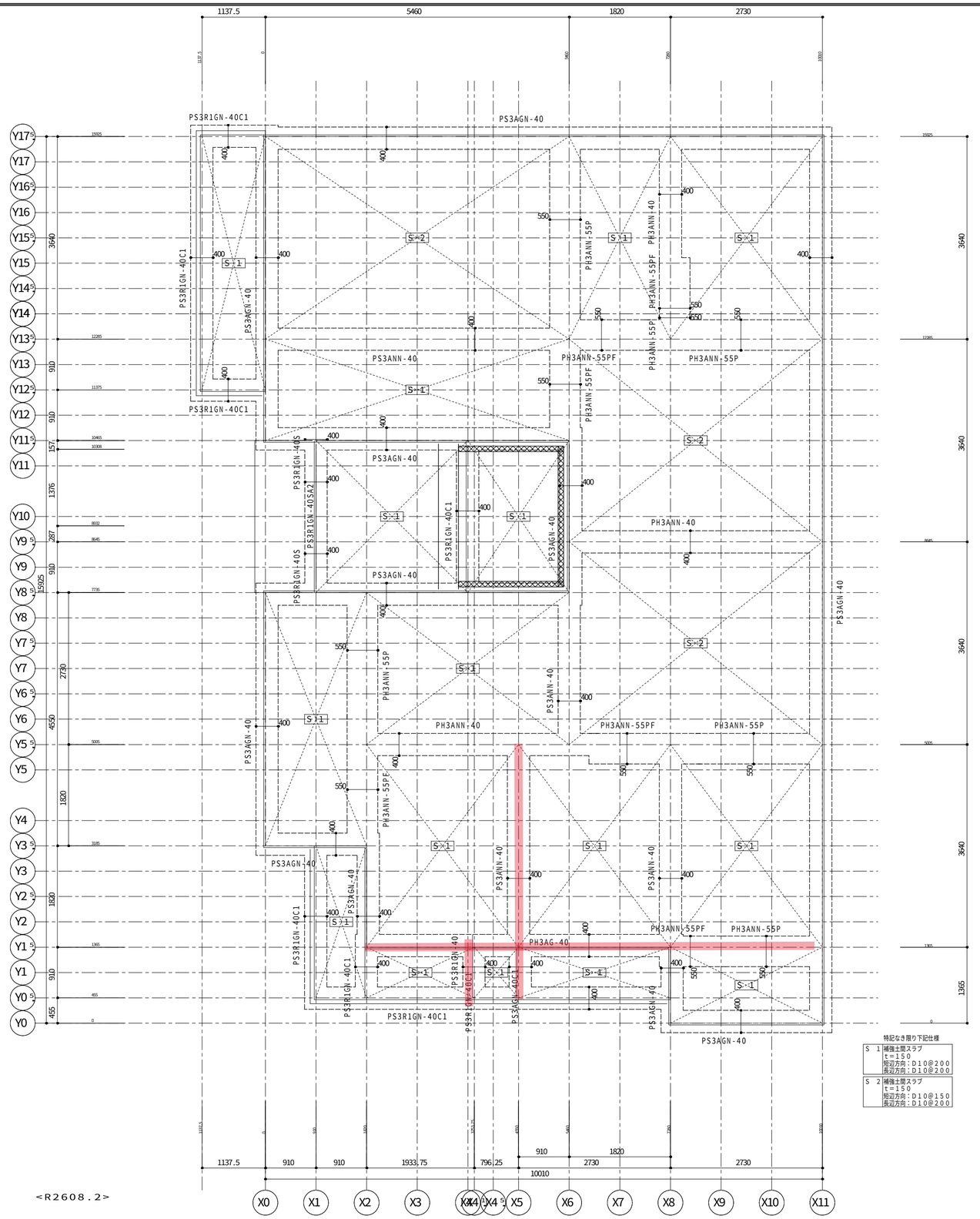
【基礎立上り・アンカー伏図】ＨＶ５２　Ｓ＝１／６０

変更内容修正済
令和　８年　09月　25日　　担当　フイ
図面差替え願います
集合生産設計室　生産設計２Ｇ

11487211918000　2026/10/1

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	大和ハウス工業株式会社 中部集合住宅一級建築士事務所	承認 / 照査：間宮 代表となる設計者：一級建築士　第301752号　大山　亘 その他の設計者 / 企画製図：高谷 / 生産製図：ハノイ（名古屋） / ＩＣ	工事名称：（集合分譲）岡崎市六名本町ＰＪ２　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事　Ａ号地 図面名称：各伏図	作成年月日 縮尺 工事番号：1142671400002 図面番号：Ｓ－03 保管図面区分：【伏図】

Ver　26080　　102139



特記なき限り下記仕様

S 1	補強土間スラブ ｔ＝１５０ 短辺方向：Ｄ１０@２００ 長辺方向：Ｄ１０@２００
S 2	補強土間スラブ ｔ＝１５０ 短辺方向：Ｄ１０@１５０ 長辺方向：Ｄ１０@２００

<R2608.2>

【基礎ベース・土間伏図】ＨＶ５３　Ｓ＝１／６０

変更内容修正済
令和　8年　09月　25日　　担当　フイ
図面差替え願います
集合生産設計室　生産設計2G

土間仕様
補強土間スラブ 土間コンクリート　　ｔ＝１５０

凡例

(注) コンクリート設計基準強度

基礎　　：２４Ｎ／平方ミリとする。
（※対象部位：布基礎、独立基礎、くい基礎用1階床スラブ、くい基礎1階床束用補強基礎及び1階床束ベース）

土間コン（無筋の場合）：１８Ｎ／平方ミリ以上とする。

凡例

：補強床束ベース
：補強土間スラブ
：屋外粒状防蟻剤

11487211918000　2026/10/1

記事

※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。

大和ハウス工業株式会社

中部集合住宅一級建築士事務所

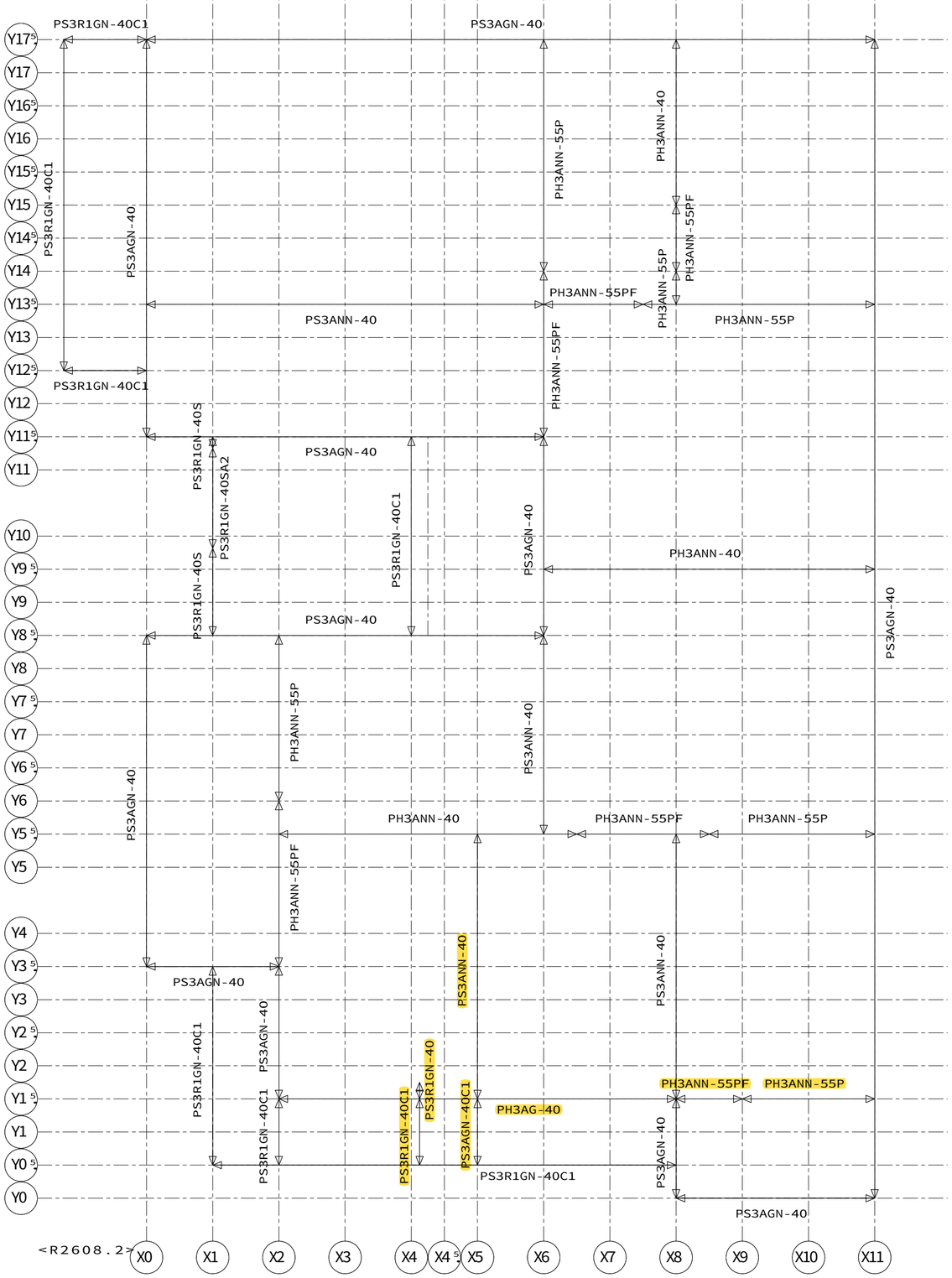
承認	照査	代表となる設計者
	間宮	一級建築士　第301752号 大山　亘
その他の設計者		企画製図：高谷　生産製図：ハノイ（名古屋）　ＩＣ

工事名称	（集合分譲）岡崎市六名本町ＰＪ２ Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事　Ａ号地
図面名称	各伏図

作成年月日	
縮尺	
工事番号	1142671400002

図面番号	Ｓ－04
保管図面区分	【伏図】

Ver　26080　　102139



【基礎入力図】ＨＶ５１　Ｓ＝１／５０

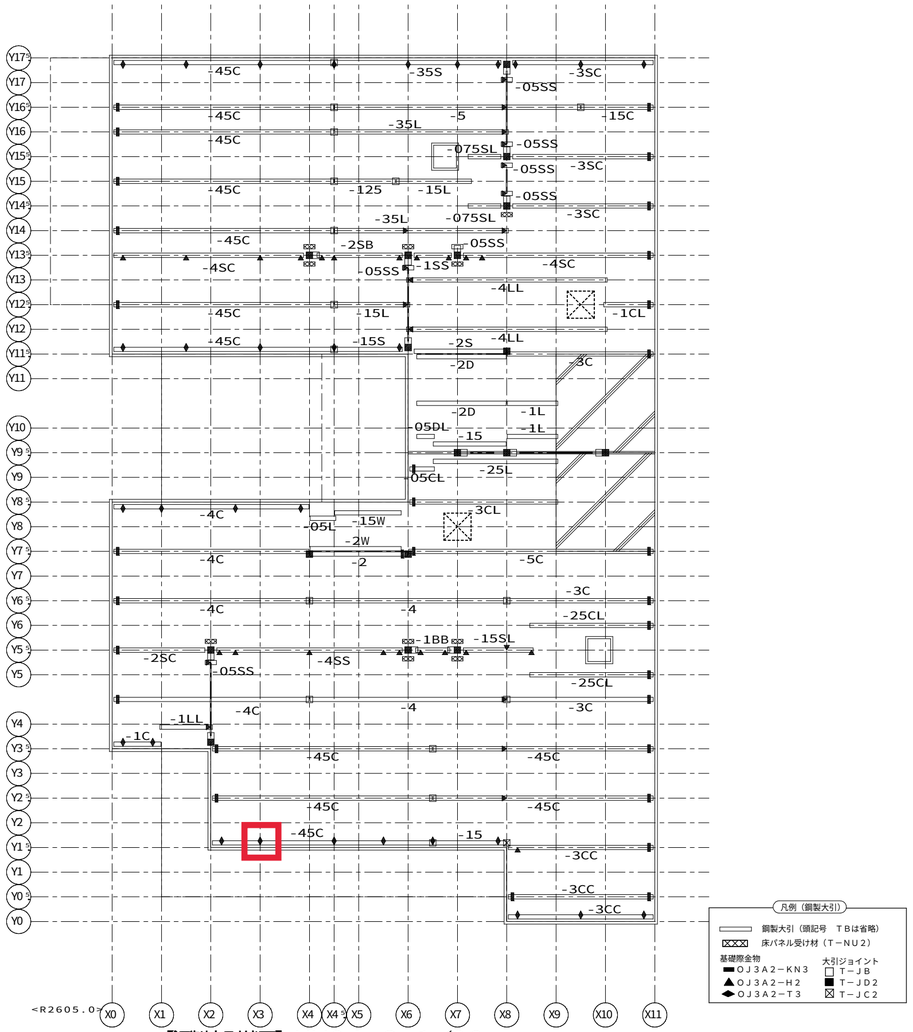
変更内容修正済
令和　８年　09月　25日　　担当　フイ
図面差替え願います
集合生産設計室　生産設計２Ｇ

凡例
基礎範囲を示す

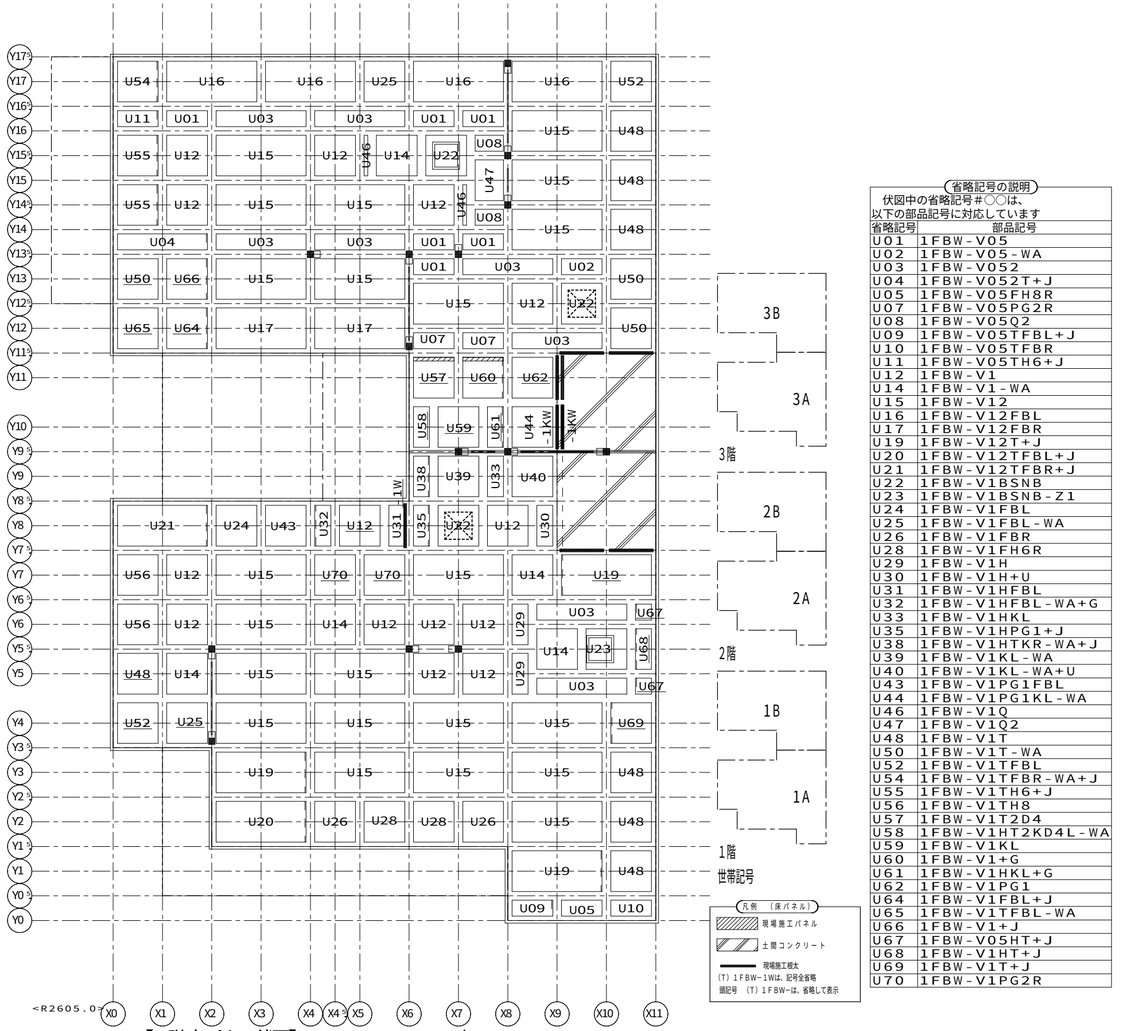
11487211918000　2026/10/1

記事		大和ハウス工業株式会社	承認	照査	代表となる設計者	工事名称	(集合分譲) 岡崎市六名本町ＰＪ２	作成年月日	図面番号
				間宮	一級建築士　第301752号 大山　亘		Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事　Ａ号地	縮尺	Ｓ－05
	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	中部集合住宅一級建築士事務所	その他の設計者		企画製図 / 生産製図 / ＩＣ	図面名称	各伏図	工事番号 1142671400002	保管図面区分 【伏図】
					高谷 / ハノイ（名古屋）				

Ver　26080　　102139



【鋼製大引伏図】HV04　S=1／80



【1階床パネル伏図】HV09　S=1／80

省略記号の説明

伏図中の省略記号#○○は、
以下の部品記号に対応しています

省略記号	部品記号
U01	1FBW－V05
U02	1FBW－V05－WA
U03	1FBW－V052
U04	1FBW－V052T＋J
U05	1FBW－V05FH8R
U07	1FBW－V05PG2R
U08	1FBW－V05Q2
U09	1FBW－V05TFBL＋J
U10	1FBW－V05TFBR
U11	1FBW－V05TH6＋J
U12	1FBW－V1
U14	1FBW－V1－WA
U15	1FBW－V12
U16	1FBW－V12FBL
U17	1FBW－V12FBR
U19	1FBW－V12T＋J
U20	1FBW－V12TFBL＋J
U21	1FBW－V12TFBR＋J
U22	1FBW－V1BSNB
U23	1FBW－V1BSNB－Z1
U24	1FBW－V1FBL
U25	1FBW－V1FBL－WA
U26	1FBW－V1FBR
U28	1FBW－V1FH6R
U29	1FBW－V1H
U30	1FBW－V1H＋U
U31	1FBW－V1HFBL
U32	1FBW－V1HFBL－WA＋G
U33	1FBW－V1HKL
U35	1FBW－V1HPG1＋J
U38	1FBW－V1HTKR－WA＋J
U39	1FBW－V1KL－WA
U40	1FBW－V1KL－WA＋U
U43	1FBW－V1PG1FBL
U44	1FBW－V1PG1KL－WA
U46	1FBW－V1Q
U47	1FBW－V1Q2
U48	1FBW－V1T
U50	1FBW－V1T－WA
U52	1FBW－V1TFBL
U54	1FBW－V1TFBR－WA＋J
U55	1FBW－V1TH6＋J
U56	1FBW－V1TH8
U57	1FBW－V1T2D4
U58	1FBW－V1HT2KD4L－WA
U59	1FBW－V1KL
U60	1FBW－V1＋G
U61	1FBW－V1HKL＋G
U62	1FBW－V1PG1
U64	1FBW－V1FBL＋J
U65	1FBW－V1TFBL－WA
U66	1FBW－V1＋J
U67	1FBW－V05HT＋J
U68	1FBW－V1HT＋J
U69	1FBW－V1T＋J
U70	1FBW－V1PG2R

変更内容修正済
令和　8年　09月　25日　　担当　フイ
図面差替え願います
集合生産設計室　生産設計2G

11487211918000　2026/10/1

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	大和ハウス工業株式会社 中部集合住宅一級建築士事務所	承認 / 照査：間宮 その他の設計者	代表となる設計者 一級建築士　第301752号 大山　亘 企画製図：高谷　生産製図：ハノイ（名古屋）　ＩＣ	工事名称	（集合分譲）岡崎市六名本町ＰＪ２ Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事　Ａ号地	作成年月日 縮尺	図面番号：Ｓ－45
					図面名称	各伏図	工事番号：1142671400002	保管図面区分：伏図

Ver　26080　　102139